

令和6年度 第7回 役員会議事要旨

日 時：令和6年7月8日（月）

午後1時30分開会

午後1時51分閉会

場 所：Web 会議

出席者：総長、山口理事、横田理事、高橋理事、瀬戸口理事、行松理事、甲田理事

欠席者：山本理事、AHMADJIAN 理事

（オブザーバー）

高橋監事、石川監事、石森副学長、長谷山副学長、清水副学長

議事に先立ち、総長から資料に基づき、6月24日の令和6年度第6回役員会の議事要旨に係る確認があった。

議 事

議案 1 債券発行に係る認可申請について

総長から、資料に基づき、債券発行に係る認可申請について、6月10日の本会議で協議した内容から、想定利率及び償還見込みを更新したこと、主幹事証券会社を変更したこと等について説明があり、審議した結果了承された。

報告事項等 1 令和5年度内部監査の結果について

山口理事から、資料に基づき、令和5年度内部監査の結果について、全学的に留意・対応が必要な事項として、（1）出張に関連する費用と出張旅費を異なる研究費から計上していた事例、（2）検収者による検収が行われていなかった事例、（3）一部の旅行申請に係る証拠書類の提出を求めていなかった事例、（4）交付元の使用ルールでは認められていない費用を計上していた事例、（5）実際の勤務時間が労働条件通知書の労働条件と乖離していた事例があったこと等について報告があった。

報告事項等 2 令和5年度内部統制システムモニタリング結果について

山口理事から、資料に基づき、令和5年度の内部統制システムモニタリングテーマである「研究倫理に関する学生への教育体制」に係るモニタリング結果について報告があった。

報告事項等 3 全学運用教員の実施状況報告について

山口理事から、資料に基づき、全学運用教員の実施状況について、全学運用教員規程に基づき、全学運用教員に係る人件費を配分された教育研究組織等の長は、総長に対し、実施状況を報告し、総長は、当該報告に基づき、定期的に教育研究評議会へ報告することとなっていること、この度、令和5

年度に措置期間が終了した全学運用教員の実施状況について3件の報告があり、いずれも当初の目的が十分に達成されたこと等について報告があった。

(以上)